



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



梅まつり 武蔵越生高校・和太鼓部

主な内容

指定管理者決定・ゆうパーク	2P
議案の審議	4P
賛否表	5P
一般質問 8名が登壇	6P

第148号
平成26年2月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

ゆうパーク

賛成6／反対4

越生町ふれあい健康センター（ゆうパークおごせ）の平成26年4月から3年間の指定管理者の指定に関する議案が上程され可決しました。現在のシダックス大新東ヒューマンサービス株式会社（東京都調布市）が引き続き管理運営をおこないます。

（賛成多数 可決）

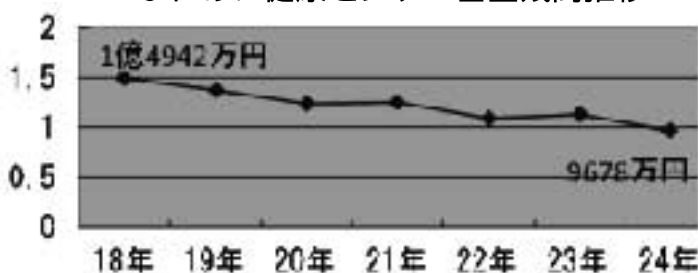
越生町ふれあい健康センターは、指定管理者を公募し、応募のあった2社について選定委員会の審査、決定を受けて町長から、その指定について上程されました。レストラの運営、給排水管の老朽化、誘客活性化への取り組み姿勢、町への年間納付金が年間売り上げの3%または、450万円が多い方という妥当性、老人福祉施設へ転用利用の可能性など活発な質疑がおこなわれました。



好評なバーベキューハウス

町長構想の中には、赤字経営実態から売却も視野に入れた考えもあったようですが、18年前に巨費を投じて建設した健康福祉施設であり、町民への説明と理解が必要として、3年間の期限付きで指定管理者制度の継続となりました。今後3年間で売却、縮小を含めた存続、福祉関連施設への利用変更等の決断をする必要があります。入館料の町民割引実施で、更なる施設利用を推奨すると共に、多くの町民のみなさまの声に耳を傾け、重要なこの問題を共に考えていきます。

ふれあい健康センター基金残高推移



12月定例会

平成25年第4回定例会は、12月3日から5日までの会期で開催されました。町長から提出された案件は、条例改正5件、補正予算2件、指定管理者の指定1件、人権擁護委員の推薦につき意見を求めることでした。慎重審議の結果、可決・適任としました。他に請願1件を採択し、発議1件を可決しました。一般質問では8名の議員が登壇、町政に関して質問しました。

指定管理者決定



225万人が来館したゆうパーク

3年後は売却か、縮小か、 大規模改修かの選択 民意反映させ決断

討論

最善にして最良の判断を

反対します

基金のあるうちに
町民にとって一番良い決断を

木村 好美

3年前、ゆうパークの指定管理者として、すばらしい提案のもと、シダックス大新東ヒューマンサービスに決まりました。3年間を振り返ると、2千万円以上の赤字経営であり、老朽化による町の基金での修理は、今後、3年間で3千万円との説明があった。3千万円で足りるのだろうか。数々のクレームもお聞きし、議会全員協議会でも申し上げてきた。また最低納付金は550万円から450万円と減額。これを見ても自信のない表れだ。今、基金のあるうちに町民にとって一番良い選択肢を考えるべき。老人福祉施設へ切り替えるのか、売却か、または、規模縮小か。8人の選定委員で決めたうえ、委員会での情報も非公開。これでは良く分からない。基金のあるうちに本気で皆様と考えるべき。よって反対する。

賛成します

今後3年間、シダックス大新東による管理運営

田島 孝文

町民の交流拡大、健康増進及び福祉向上を図ることを目的とする、ふれあい健康センターの役割はより一層高まっています。開設以来、延べ20万人以上の方が利用している、町の誇るべき施設です。今回の指定管理者の選定にあたっては、町長が委嘱した8名の委員が書類審査とプレゼンテーション、ヒアリングを行って評価したもので、その選定結果からも、シダックス大新東ヒューマンサービス(株)が、ふれあい健康センターの指定管理者にふさわしい企業であることが伺えます。現在の指定管理者として基本協定に基づいた納付金を納めていただいたことは、全国の105カ所の指定管理を行った実績と安定した経営基盤から得られるものであり、安全そして適正な管理運営を行っていただくことを期待し賛成討論とします。

反対します

いつやるか。今でしょ。

水沢 努

私は質疑の場で、町は今回の指定管理契約が終了する3年後には、ゆうパークの抜本的見直しを行うとの約束を必ず守ってほしいと強く要求した。それは議会で可決された場合の担保として議事録に記録し、次回もまたずるずると指定管理者制度に委ねるのを避けるためだ。しかしながら、ゆうパークは現状でも基金が一億円を切り、水回りの老朽化が限度に達している。そうした危機的状況はすでに広く認識され、抜本的見直しの必要性を多くの人々が痛感している。打開のオプションも売却するか縮小して老人福祉関連施設に転用するかの二択であることもすでに明らかだ。このまま指定管理者制度を継続すると基金が枯渇してしまふ。基金があるうちに次の手を打つのがベストだ。いつやるか。今でしょ。

条例の改正

越生町災害派遣手当等の支給に関する条例を改正する条例

大規模災害からの復興に関する法律の施行に伴い、町に派遣された職員に対して派遣手当を支給できるよう改正。

賛成全員 可決

越生町税条例を改正する条例

地方税法の一部が改正されたことに伴い、特例規定などに関する規定を改正。

賛成全員 可決

越生町国民健康保険税条例を改正する条例

地方税法の一部が改正されたことに伴い改正。

賛成全員 可決

越生町水道事業給水条例を改正する条例

消費税法の改正に伴い、水道加入金の額の改定と、条例中の金額の表記を、消費税を除いたものに改正。

賛成多数 可決

社会福祉協議会移転

越生町公民館使用条例を改正する条例

越生町社会福祉協議会が、現在ゆうがく館として使用している建物に移転することに伴う条例の改正。

現在ゆうがく館として使用している建物を、越生町社会福祉協議会が使用できるようにする。また、これに伴い、ゆうがく館を利用していた工作室(くらふと)などは、現在社会福祉協議会が使用しているN.T.T施設へ移す。
(平成26年4月1日施行)
賛成多数 可決



中央公民館分館(ゆうがく館)

人事

人権擁護委員推薦

町長より次の者を人権擁護委員に推薦することについて意見を求められ、適任であるとした。

氏名 金子 典子
住所 越生町越生・65才



龍ヶ谷地区・のり面工事場所(補正予算)

訂正
議会だより147号の中で、常任委員会委員名簿に誤りがありました。総務建設常任副委員長を、木村正美議員に訂正します。

補正予算

平成25年度越生町一般会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、391万9千円を減額し、予算の総額を歳入歳出それぞれ、40億5825万3千円とする。
補正の主なものは次のとおりです。(△は減額)

歳入	
国庫支出金	△342万円
県支出金	538万円
繰入金	△5230万円
繰越金	4641万円

歳出

総務費	△1469万円
民生費	146万円
衛生費	△885万円
商工費	430万円
土木費	306万円
消防費	144万円
教育費	1083万円

賛成全員 可決

平成25年度越生町国民健康保険特別会計補正予算

既定の歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ、6709万円を追加し、予算の総額を歳入歳出それぞれ、16億7559万円とする。
補正の主なものは次のとおりです。(△は減額)

歳入	
国庫支出金	△443万円
共同事業交付金	
繰入金	3169万円
繰越金	825万円
繰入金	8285万円
諸収入	227万円

歳出

保険給付費	1386万円
共同事業拠出金	
諸支出金	2003万円
補正予算(歳出)は、主に一般被保険者医療給付費負担金不足見込み、および、保険財政共同安定化事業負担金ほか、返還金が確定したための支出。	3435万円

賛成全員 可決

請願

新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出に関する請願

請願の趣旨

新聞は国内外の多様な情報を、その戸別配達網により埼玉県下へ、全国へ、日々ほぼ同じ時刻に届けることで、国民の知る権利と議会制民主主義を下から支え、あわせて文字文化興隆の中軸の役割を果たし続けています。消費税が8%、10%いずれの段階でも新聞への軽減税率を導入されることは、極めて肝要な施策と考え、国への意見書を提出していただきたいと願い、請願致します。

提出者 埼玉県新聞販売組合
組合長 市川 謙示
紹介議員 田島 孝文

会議規則の規定により、委員会付託を省略することを、本会議で決定し、採決した。
賛成全員 採択

発議

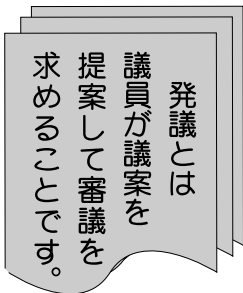
新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書

請願を受け意見書の発議が田島孝文議員より行われ可決されました。

意見書の概要

新聞は、その戸別配達網によつて内外の多様な情報を、全国くまなく日々ほぼ同じ時刻に届け、国民の知る権利と議会制民主主義を支えるとともに、文字文化の中軸の役割を果たしている。消費税が8%、10%いずれの段階でも新聞への軽減税率を導入されることは、極めて大切な施策と考える。

越生町議会議長 新井 康之
提出先 内閣総理大臣
賛成全員 可決



請願の案内

町民の皆様が、町政などについて直接町議会に要望する制度として請願があります。

請願は内容により関係する委員会で審査し、本会議において決定します。

提出できる人は

どなたでも提出できます。越生町以外にお住いの人、外国人、未成年者、法人でも提出することができます。

提出の時期は

常時受け付けしていますが、3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会で審査されます。

12月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退席、(議)は議長

議案等番号	議案名	議員氏名										議決の結果
		水沢 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	長島祥二郎	神辺 光治	浅野 訓正	
42	越生町災害派遣手当の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
43	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
44	越生町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
45	越生町水道事業給水条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
46	越生町公民館使用条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
47	越生町ふれあい健康センターの指定管理者の指定について	●	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
48	平成25年度越生町一般会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
49	平成25年度越生町国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
請願1	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書の提出について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	採択
発議1	新聞への消費税軽減税率適用を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

一般質問 町政を問う！

平成25年12月議会では8名の議員が登壇しました。全質問事項は下記のとおりです。

◆質問議員と質問事項◆

1. 水沢 努 議員

- 1 森林環境税について
- 2 アースデー東京への越生町出展について
- 3 山村留学制度の進捗状況と展望について

2. 浅野 訓正 議員

- 1 県の「川のまるごと再生」事業について
- 2 越生梅林への道路整備について

3. 木村 正美 議員

- 1 病児保育の実現に向けて努力せよ
- 2 ハイキングのまち宣言は町民意欲の高揚を
- 3 区長申請の対応状況はどの程度進んでいるか

4. 田島 孝文 議員

- 1 高齢者・交通弱者・買い物弱者支援について

5. 吉澤 哲夫 議員

- 1 耕作放棄地の改善について
- 2 町内の催事の集客PRについて

6. 宮島サイ子 議員

- 1 ふるさと納税について
- 2 防災公園の充実を

7. 宮崎さよ子 議員

- 1 行財政改革(定員管理・人事管理)について
- 2 交通安全対策について
- 3 遊休農地の解消策について

8. 神辺 光治 議員

- 1 社会保障改革推進法とプログラム法案について
- 2 ハイキングのまち宣言とともにノルディックウォークの町宣言を

記載した本文は、質問した議員本人の責任で要約し執筆した原稿をそのまま掲載しています（別掲の議員名を付した文章も全て同様の扱いです）。全文は、図書館等に置いてある会議録か、インターネット（越生町ホームページ内「会議録検索システム」）で閲覧することができます。



一口メモ

一般質問の人数制限はありません。一問一答方式で一人当たりの質問時間は60分以内です。質問を行う議員は、事前に議長あてに「こんな質問をします」という通告を行います。

森林保全はエコブランドの町の要(かなめ)

水沢 努



問 森林環境税の導入は中山間部の自治体に森林保全の支援となるだけでなく、地球温暖化対策となる。この税は多くの自治体の参加する組織「全国森林環境税創設促進連盟」が導入をめざしている。全国1742市区町村のうち約3分の1の565市区

町村が加入し、県内でも秩父市、飯能市、小鹿野町、長瀨町、皆野町、横瀬町が加入している。町は本連盟に加入すべきではないか。

答 森林環境税は、森林を有する自治体には貴重な財源となる。越生町も今後、山林の荒廃が進み、対策に要

する財政的負担が増加する。森林環境税導入をめざす推進運動はとも意義があり、同連盟に加入する方向で考える。

問 アースデイ東京は毎年代々木公園で開催される日本最大のエコイベント。環境省、農林水産省、文科科学省、東京都、東京商工会議所、大手新聞社など多くの企業や団体が後援し、多くの企業や団体が出展する。この中には自治体の出展もある。毎年10万人以上のエコ意識の高い人々が集まるこのイベントは、エ

コをウリとするわが町にとつては巨大なマーケットだ。「空き家バンク」や「山村留学」、民間レベルでは「セカンドハウス」の取り組みなど、全国区でも通用する「商品」を越生町は持っている。町は出展し、この絶好な場を活用すべきではないか。

答 越生町のエコ事業の取り組みを紹介するには、非常に効果的だ。しかし空家バンクは登録件数がまだ2件、山村留学とセカンドハウス建築も検討を始めたばかり。こ

れらエコ関連事業の基礎が整ったら出展を検討する。



全国育樹祭のポスター

「川のまるごと再生」事業は梅林へつながる道路は

浅野 訓正



問 ①川のまるごと再生事業は、いつごろから始まり、いつまでに完成するのか。②自然を破壊しないように進めてもらいたいが、どう進めていくのか。

平成25年3月27日付で通知あり。毛呂山町と越生町で一つの川として越辺川が選定された。25年度から27年度の3か年の計画。②「川のまるごと再生」事業では悪化の進む河川環境を、ゆとりや憩いの空間としての機能を取り戻し、川の水辺を再生する目的。

問 越生梅林へつながる道路の整備ができていない。「川のまるごと再生」事業と並行して行うべきと思うがどうか。

樹木の伐採は必要最小限にとどめ、護岸整備はコンクリートブロックでなく自然石を使用するなど極力自然を残す計画。

平成22年に請願のあった梅林周辺道路整備から進めていく。車道と歩道を分離した計画で、梅林周辺の方や、観光客の方のスムーズな

の通行にも安全確保できる。



春日橋より上流を臨む

共働き支援に病児保育実現を 地域環境は整備されているか

木村 正美



問 子育て支援強化策として病児保育の実現は。

①病児病後児等サポートの実績数は。②お迎え送り届け後のフォローは。③町内に病児保育施設の設置は。④27年度からの新たな子育て支援事業計画に病児保育の実現性は。

答 ①23年度制度開始から合計8件、発熱を伴う恐れでの対応は2件。②川口市の緊急サポートセンター埼玉の看護師と緊密連絡、援助活動報告書で保護者に引き継ぐ。

③利用少なく国基準での設置は無理、現制度で対応。④子育てニーズ調査をし、子ども

子育て会議の中で協議する。

問 ハイキングのまち宣言の現在の問題点を正す。

①山歩きスペシャリストの講演会を担当以外の職員が何人聞いたか。②町のハイキングマップから除外された秋の七草めぐりの駅前絵看板は撤去するかコースの再整備を。③宣言に対する町民意識の高揚をどう形成するのか。

答 ①当日、昇任試験もあり4名。意識の欠如も。②コースの見直しやコース整備と合わせて板面変更。③来

町への感謝の気持ち、おもてなしの心を醸成していくため

区長会をはじめ各団体や町民が一丸となった協議組織をつくり、広報などで知らせる。

問 住みやすさの尺度として地域の問題解決手段の区長申請の状況を聞く。

①区長申請の件数は。②長期的にメドのつかない案件は。③住民個人や地域団体からの直接要求の対応は。④即決できない案件の説明は。⑤手のつけられない問題案件は。

答 ①59件。②なし。

③啓発看板など軽微な要請には直接対応。④文書、電話で中間説明。⑤町所管分はない。



秋の七草めぐり 案内板

高齢者、交通弱者、 買い物弱者に支援を

田島 孝文



問 車両による移動手段を持たない高齢者が買い物のために移動することは大変な苦勞であり、負担になります。すでに2か月経過し11月末現在の買い物弱者支援サービスの利用状況で何件の申し込みがあったのか、金額ベアスではいくらか。

答 越生町商工会に確認したところ、11月末11店舗から67回の利用で、金額ベアスは把握していない。

問 タクシー券の利用メリットは諸々あるが、タクシー券の配布はどのように考えているのか。また何枚ぐら

いか。

答 福祉タクシー券の関係ですが現在、町では越生町高齢者福祉タクシー利用料金助成事業実施要項及び越生町福祉タクシー利用料金助成事業実施要項に基づき、在宅の高齢者及び重度心身障害者の日常生活の利便と社会生活圏の拡大を図ることを目的にタクシー券の配布を行っています。

高年齢者は、町内に住所を有する65歳以上の在宅者で、前年度住民税非課税世帯に属する方のうち、ひとり暮らし、高

齢者のみの世帯、家族が就労、疾病等の理由により送迎を受けられない方で、要介護認定又は要支援認定を受けている方を対象としています。

また、障害者福祉タクシーの対象者は、町内に住所を有する方で、自動車等燃料費補助を受けていない方を対象としています。それぞれのタクシー利用券は、年36枚を限度で配布し、補助額は利用券1枚につき初乗り運賃相当額を補助しています。



補助券が利用できるタクシー

耕作放棄地の改善と

町の催事に集客対策を

吉澤 哲夫



問 町にはたくさんさんの休耕地、耕作放棄地が点在し、セイタカアワダチソウや呼吸器の健康障害を引き起こすとされるブタクサと共に多くの雑草が生い茂り、ひどい状態にあります。町の改善対策は、

答 草刈りの励行を促すなど、これからも広報による周知を実施していく。

問 町内に休耕地、耕作放棄地がある。現在、ときがわ町では農地利用集積円滑化団体として登録し、農地情報登録制度（農地バンク）で耕作放棄地の発生防止と解消

を図る取り組みが行われている。平成26年度に国が都道府県に農地中間管理機構を整備し、休耕地、耕作放棄地の解消をしようとしている。町もチャンスと捉え、関係機関への対応や制度を作り、放棄地などが増えないよう町に対応を求めたいと思うが、町の考えは。

答 町は国の制度が有効に機能することを期待し、隣町の状況なども参考に、定年帰農者への支援や補助金を活用した農地管理の組織化

問 町は国の制度が有効に機能することを期待し、隣町の状況なども参考に、定年帰農者への支援や補助金を活用した農地管理の組織化

など、耕作放棄地の発生防止と解消の取り組みを進めたい。私が町などの催事を知るきっかけは、県の広報紙、テレビ、新聞によるものが多い。インターネット情報も良いが、無料掲載出来る新聞や情報発信機関を探し、効率よく町への集客対策を取つたらと思うが、町の考えは。

答 提案のあった新聞による周知のため、新聞各社が加盟している川越記者クラブに掲載依頼を行った。現在、職員向けに緊急時の情報を携



耕作放棄地の様子

寄付条例の制定で ふるさと納税の推進を

宮島サイ子



問 ふるさと納税とは、自治体への寄付金のことです。地方間格差や過疎などによる税収の減少に悩む自治体に対しての格差是正を推進するための新構想として、2008年に創設された制度です。

①越生町のふるさと納税の現状は。②一定以上の金額を寄

付した場合、特典を設けている自治体もあります。特典について越生町ではどのように実施されているのでしょうか。

③条例等で使途を限定している場合も多いため、現住地への寄付であっても、使い道に納税者（寄付者）が関与できません。越生町の条例の制定に

ついでの見解をお伺いします。

答 ①平成20年から12名、476万円となっております。②越生町では、お礼状を出す、多額の寄付者には、感謝状を贈呈させていただいております。③町としても、お預かりした寄付金を基金で適正に管理して、事業の実施にその寄付金を充てることを定める条例の制定の必要性を感じています。再び協議を重ね、寄付条例を制定してまいりたいと思います

問 身近な公園にも防災整備の重要性が高まっています。①災害時の炊き出しや暖を取るのに必要なかまどベンチやかまどスツール等を、一時避難場所の公園に設置する考えは。②公園をより安心な場所として利用いただくため、公園内での防災に関する青空教室やミニイベント等を実施する考えはありますか。

答 ①一時避難でも高齢者に配慮する必要がある中で、軽量ベンチ等を整備します。②町主導型でなく各区の

自主防災組織を中心に身近な防災活動を実施して頂ける様区長にお願いしていきます。



越生町ホームページ(トップページ)

行財政改革(定員管理・人事管理)は職員の適性配置を

宮崎さよ子



問 ①今後の職員数の動向はどのように計画されているのか。②職員の適正配置とは。③役場職員の地域活性化について「地域を知らなく
ては、町民のための行政サービスはできない」と思う。職員の地域との関係を強化するための具体策は。④町長は町

長選の選挙公開討論会で行財政改革に「シルバー人材の活用や民間委託、指定管理制度などで人件費を削減する」と訴えたが進捗状況は。
答 ①定員管理適正化計画に基づき調整している。平成27年度を最終年度とする3か年計画で121名を維持

する。②業務量や経験年数等を総合的に判断し適材適所となるよう十分に精査したうえで配置。③新採用男子職員4人は消防団に入団。黒鎌駅伝に新人2人は参加。越冬まつりには3年未満の職員にボランティア活動に積極的に全員参加するよう指示した。④25年度は手がつけれなかった。交通安全対策として、

問 如意地内の押しボタン式信号機は早急に感知式信号機に変更すべきだと思いが。
答 感知式信号機の早期設置を最上位で要望する。①町長の公約に「遊休農地を花木公園や観光農園として再生利用を図る」ことを1年目から実施とあるが進捗状況は。②「中山間地域直接支払事業」の補助がある。遊休農地解消策として、景観形成作物の作付に平坦地にも補助金制度を設ける考えはあるか。
答 ①町長になって簡単に出来るものでないと感じた。②国の制度で来年度から

農地保全を目的に新しい補助金「日本型直接支払」が創設される予定。地域がまとまれば補助は可能だと思われる。



消費税増税から国民を守れ 自助・共助を使うべきではない

神辺 光治



問 社会保障制度改革推進法は、自公民の3党合意で成立した。その根幹の消費税増税は、2014年4月から8%に引きあがる。国民には消費税増税で8兆円、大企業には景気対策等で6兆円が使われ、社会保障制度の改善には使われない。推進法の具

体化で社会保障制度がズタズタに後退させられる。①増税から町民を守るには。②推進法は、解釈改憲、憲法25条に抵触するおそれがあると指摘されているが。③プログラム法案で医療の窓口負担、高額療養費の上限の引き上げ、国保の広域化、介護の切り捨て、

年金、子育て等これらの大幅後退から町民をどう守っていくのか。
ハイキングの町宣言にノルディックウォークの利点を取り入れたらどうか。ノルディックウォークはポールを使うので①バランスが良い。②歩きの推進力が増す。③体の負荷が分散する。④姿勢がよくなる等効果があるようだ。研究してはどうか。
答 ①町独自の増税に対する施策はない。②日弁連会長声明にはコメントする立

場がない。③推進法に基づくプログラム法案で少子化、医療介護、年金等平成26、27年に国会に提出される。ノルディックウォークは調査研究する。
問 憲法に違反する法律は無効だ。新井町長は、今議会や挨拶で盛んに「自助・共助」を強調しているが「実質改憲や憲法25条に抵触する」指摘や、疑義ありの指摘に、地方自治体の責任者として本来ならば「公助」＝国の役割を強調すべき立場ではないか。

答 神辺議員の指摘通りかもしれない。



11/14～15議会行政視察研修 森林環境税を学びました

柏崎刈羽原発も視察

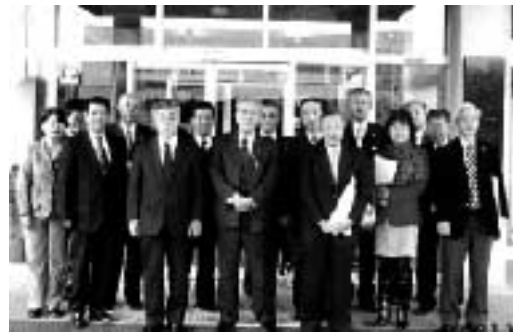
1日目 新潟県村上市

森林環境税の設立運動
をリードする自治体

越生町議会議員全員の参加で行われた行政視察研修の第1日目。村上市役所で、「全国森林環境税促進議員連盟」会長を務める同市議会議長の板垣一徳氏からお話をうかがいました。

議員からも活発な質問が行われ、一つ一つていねいな回答がなされ、森林環境税の意

義がはっきりと分かる研修となりました。



2日目 柏崎市&刈羽村

柏崎刈羽原発の
防潮堤を視察

小泉元首相の原発ゼロ発言を機に、原発の再稼働をめぐる論議が再燃する中、新潟県の東京電力柏崎刈羽原発の視察研修を行いました。

職員の方に案内していただき、バスを使って施設全体を巡り、各施設の説明を受けました。

1～4号機 防潮堤の図



森林環境税って 何ですか？

正式名称は「全国森林環境税」といいます。

豪雨や土砂・洪水災害の原因となる地球温暖化を防止するためには、二酸化炭素を吸収する森林の保全が大切になってきます。そのために、二酸化炭素の排出者に課税したお金が森林を有する自治体に回る仕組みが必要になります。

全国の市区町村議会による「全国森林環境税創設促進議員連盟」と市区町村による「全国森林環境税創設促進連盟」の両団体が連携してこの税制の創設運動を推進していきます。

越生町議会も議員全員の賛成で、本連盟に加入することを決定、町も議会での一般質問に答え、加入する意思を表明しました。

議会広報研修会 に参加しました

「住民参加が
広報紙作りの核心」



11月26日、議会広報研修会が埼玉県県民健康センターで開催され、議会広報編集委員が参加しました。

講師は、広報・編集コンサルタントで埼玉県コミュニケーションセンター理事長を務める芳野政明氏。「議会広報クリニック」を行い、「住民を紙面に登場させること」の重要性が強調されました。

「顔の見えるまちおごせ」⑤

空師そらし

木のとっぺんが仕事場

小澤 章三さん



撮影 南 達夫氏

いような場所、上から木を切っていく作業を行います。今ではやっている人はわずかですが。

・ 最初からこの仕事をいや、もともと

今号はロープ一本で木に登り、自分の手足だけを頼りに仕事を行う、マスコミにも何度も登場した小澤章三さんに聞きました。

「空師になって夢を実現」

・ 空師とは聞きなれませんが昔はビルとか高層住宅がなく、木が一番高かった。そこに登って作業しているのを下から見ると、まるで空で仕事をしているようだ。そんなところから生まれた言葉です。主に木の根元から切り倒せな

の職を捨て、収入も保障されるか分からない。でも私には不安どころか夢がありましたね。最後は家内も協力してくれました。

・ 転落したそうです

とはサラリーマンでした。東京や大阪のお客さん相手に営業の仕事で40歳まで25年間続けました。でもおじいさんが空師だったんで、私はそんなおじいさんを誇りに思っていました。35歳のころから会社の休日などを利用して木を切っているうちに、林業が好きになっていき、それが高じて本職にしようと思心したんです。

・ ご家族は不安だったのでは家内は大反対しました。危険なので気が気じゃないって。それに安定したサラリーマン



表彰

入間郡町村議会

議長会表彰

議員在籍10年表彰

木村 好美 議員



議会を傍聴してみませんか

12月定例会の傍聴者数

本会議	傍聴人数
12月3日(火)	2
4日(水)	6
5日(木)	5
合計	13

平成25年は、東京五輪招致活動に成功し、また、プロ野球楽天イーグルスが日本一になったことは、震災復興の地東北に、希望と勇気を与える力となったことでしょう。越生町も、①観光の振興②地域経済の活性化③町民のみなさんの健康づくり④町民意識の高揚・おもてなしの心の醸成⑤自然環境の保全を目的に、平成28年春の「ハイキングのまち」宣言に向けて基本計画を策定しました。議会もコミユニケーションを図り、これまでに増し、活性化に取り組んで参ります。本年も皆様にとって良い年になるように、願っております。

(浅野訓正・記)

委員長 田島 孝文
委員 吉澤 哲夫

浅野 訓正
宮崎さよ子
宮島サイ子
木村 正美
水沢 努

アドバイザー
議長 新井 康之

編集後記